東大野球部メールマガジン Vol.196

ごあいさつ

全国的に猛烈な暑さとなっておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。くれぐれもご自愛ください。

弊部では試験オフ期間が明け、本日から練習を再開いたしました。室蘭合宿も約１週間後に迫るなか、選手一同一生懸命練習に励んでおります。

今後とも東大野球部をどうぞよろしくお願いいたします。

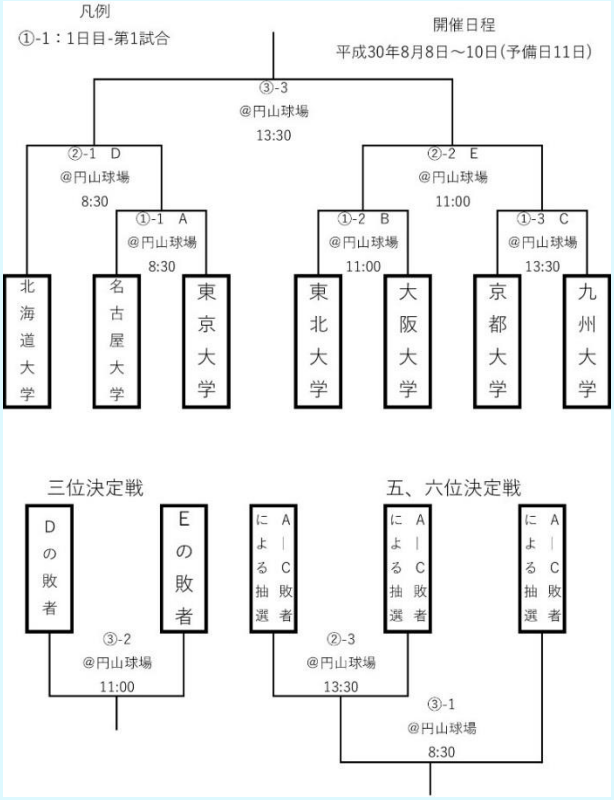
今後の日程

〈室蘭合宿〉 7 月 31 日～8 月 7 日

8 月 4 日 9:00 vs 室蘭シャークス

@新日鐵住金室蘭球場

〈七大戦〉 8 月 8 日～8 月 10 日



〈夏季オープン戦〉

8 月 8 日 10:00vs 東京外国語大 @東大球場

今回の特集 「僕の勉強方法」

今回の特集は、「僕の勉強方法」です。東大野球部員おすすめの勉強方法を教えてもらいました。

山本　修（4 年・外野手・岡崎）

私はここ２年ほとんど法律の勉強しかしていないため、私の法学の勉強方法を述べたいと思います。

１点目は、マクロ的な視点を忘れないことです。個々の条文の解釈や判例について研究することはもちろん重要ですが、同時に法律全体としての位置付けや他の法律との関連性、射程など、体系的な学習も進めることで理解が深まると思います。

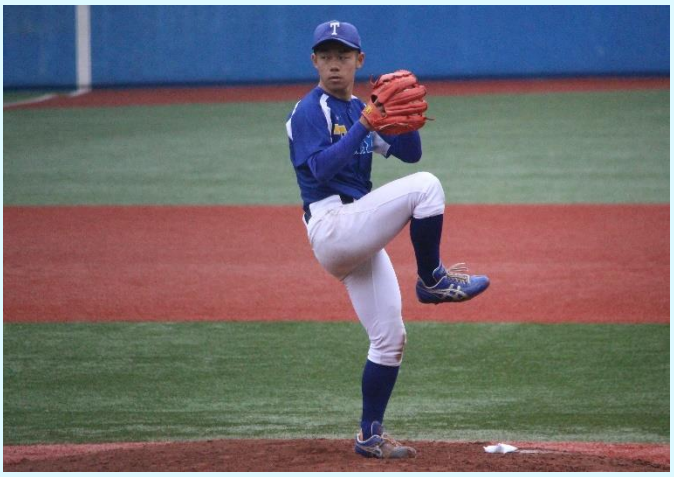
２点目は、アウトプットをすることです。ある程度学習が進めば、実際に事例問題についていかなる主張をすべきか自分で考え、経験することで、より学習が楽しくなり、そして新たな発見もあると思います。

法学の勉強方法を紹介したところで読者の方にとって利益があるのか疑問ですが、汎用性がありそうなものをあげたので、可能なら活用していただければ幸いです。

小林　大雅（3 年・投手・横浜翠嵐）

記憶・維持は一発ではできないので、時間をかけて繰り返し単語を眺め、問題を解きます。また、読み通しても頭に入らないものは、Word や OneNote で自分な

りに内容を整理しています。高校時代の単語暗記法を紹介すると、まずミニ付箋を数十枚用意し未習得単語に貼りきります。翌日、付箋つきの単語を見て思い出せたものは付箋を取り、取った分だけ先の未習得単語に貼ります。これを繰り返すことで自分の記憶力相応に進められるのでおすすめです。

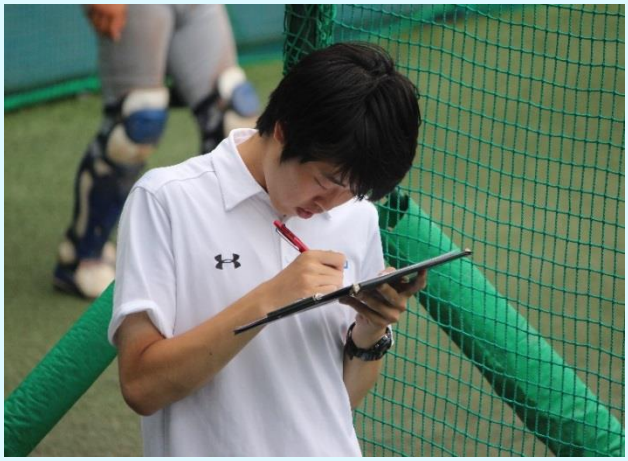


田中　弘毅（2 年・投手・開成）

僕はおすすめの勉強時間の管理の方法をご紹介したいと思います。予定を立てても結局その通りに進まないで、イライラしてしまう事ってありますよね。僕は方眼用紙のひとマスを 30 分として、1 日の勉強が終わる毎にそれぞれの科目の欄を塗り潰す、という方法をとっていました。事前に計画を立てないのでイライラする事もなく、どの科目の勉強時間が足りないのか一目でわかるので大変おすすめです。

玉村　直也（2 年・マネージャー・渋谷幕張）

僕の試験前の勉強は、まず試験範囲を調査するところから始まります。ほとんどの場合、自分では気が付かないうちに、なぜか試験範囲すら知らない状態に追い込まれているからです。そこでクラスメイトや高校同期、予備校時代の同級生、最近では体育の授業で仲良くなった友人など様々なところから、試験に関する情報や、シケプリと呼ばれる試験対策のノートを入手します。それからはひたすらパソコン上のシケプリを眺めます。もう少し計画的に生きていきたいです。



水越　健太（1 年・捕手・明和）

僕のおすすめの勉強方法は、メリハリをつけて短時間で集中し固めてやることです。具体的には、ストップウォッチを使い 5 分以内に 10 単語覚えるとか、今日は英語の要約を 20 問やったらおしまい！などのやり方です。そもそも勉強が好きではないので、勉強時間を一日の中で決めてそれ以外の時間は好きなことに時間を費やしていました。しかし、あまりに自由な時間を作りすぎると僕みたいに浪人するので気を付けましょう(笑)。

編集後記

今回の特集はいかがでしたでしょうか。

次回は「室蘭合宿まとめ」と題し、室蘭合宿で取り組んだことや学んだこと、合宿での思い出を語ってもらいます。どうぞお楽しみに！

今後とも東大野球部をよろしくお願いいたします。

お問い合わせ先

〒113-0023
東京都文京区向丘 1-5-9　一誠寮
Tel&Fax　03-3811-5100
メールアドレス　office@tokyo-bbc.net
メルマガについてのご意見、配信停止のご希望等ございましたら上記連絡先までご連絡下さい。